

# 井土浜1号機の開所式行う



9月6日きらきら発電井土浜1号機の開所式を、現地井土浜で行いました。土地提供者を含め、当日30名が集合。きらきら発電井土浜1号機は、長雨の中での工事となり、工事は予定より遅れました。それでも参加者一同、笑顔での記念撮影。

開所式では土地探しをしてくれた町内会世話人、仙台市の復興行政に翻弄された地元井土浜の皆さんに寄り添ってきた元仙台市議福島かずえさん、そしてきらきら発電理事長の水戸部秀利先生が挨拶。

なお国や県の補助金申請には地元自治体の推薦状が必要で、仙台市環境局から推薦状をいただく際、福島かずえさんがお力を貸してくれました。また、井土浜町内会の世話人大友新さんをきらきら発電に紹介してくれたのも、福島かずえさんです。

開所式の後、若林クリニックに移動し、「脱原発と市民共同発電」と題した講演を水戸部理事長が行いました。「平和で安全な社会を、エネルギーの地産地消で実現しよう」と、水戸部理事長が参加者に熱く語りかけました。

開所式には河北新報が取材に来て、翌日9月7日の朝刊に紹介されました。なお水戸部理事長の「人物紹介」も近々河北に掲載される予定です。

## 基金振込2989万円に

8月以降も4名の協力があり、基金合計2989万円となりました。寄付金の方は52万5千円となっています。

なお基金・寄付金予約者で、まだ振込の完了されていない方が数名おられます。10月工事費の支払い3100万円完了しなければなりません。9月中の協力を切にお願いいたします。

**NPOきらきら発電・市民共同発電所**

〒981-3215 仙台市泉区北中山3-17-12

広幡方

電話・FAX 022-379-3777

メール=[kirakirahatuden@outlook.jp](mailto:kirakirahatuden@outlook.jp)

<http://kirakirahatuden.com/>

News 第10号

2015年9月

# 秋の自然エネルギー見学会参加者募集中

## 2030年に地元発電100% をめざす福島県を見学

泉病院友の会環境委員会と共催で、11月7日～8日自然エネルギー見学会を開催します。太陽光発電に限らず、広く再生可能エネルギーによる発電の取り組みを学ぶことを目的とした旅行会で、既に21名の申込みを受けています。まだ余裕がありますので、さらに参加者を募集しております。

見学先は福島県。福島県は「エネルギーの地産地消」をめざし、2030年県内の消費電力を100%地元で発電することを目標に掲げています。その取り組みを学びます。りょうぜんの市民発電所・土湯温泉の地熱発電・会津電力・下郷町の小水力発電を見学する予定です。参加費は1万5千円。事務局にご一報ください。

### 会員からのメッセージ

- ・地元の方々との共同発展を祈念します。(長野市南石堂町・河原田和夫)
- ・日頃の活動に感謝しつつ、更なる活躍を期待・応援します。(塩竈市南錦町・佐々木泰夫)
- ・安心して生活できる自然エネルギー発電所をどんどん実現して！。(泉区長命・磯部マキエ)
- ・脱原発への対案を地元から形で発信する取り組み、本当に素晴らしいと思っています。(太白区长町・千葉明日香)
- ・HPが多様な内容で、今後の発展が期待できます。(泉区館・萩原修)
- ・標識とか看板で、興味を持ってもらったら。(塩竈市今宮町・高橋正子)

### 募集要項

実施月日＝11月7日(土)～8日(日)  
集合場所＝7日午前8時半泉病院職員駐車場、7日午前9時長町病院玄関  
解散場所＝8日午後4時長町病院玄関、8日午後5時泉病院職員駐車場  
宿泊場所＝裏磐梯ペンション「シャレ－裏磐梯」福島県耶麻郡北塩原村松原剣ヶ峰1093、0241-32-2101  
参加費用＝1人1万5千円  
見学場所＝りょうぜん市民共同発電所、土湯温泉バイナリー発電所、会津電力、下郷花の郷小水力発電所  
申し込み＝事務局広幡まで  
締め切り＝10月20日(火)

### 柳生もりの子2号機通電式

2号機の柳生もりの子保育園の工事も9月中。柳生もりの子2号機の通電式を9月28日(月)午後5時より、現地もりの子保育園北側(入口の反対側)で行います。参加可能な方は是非足をお運びください。現地住所＝仙台市太白区柳生北20-1、電話741-5381

